

令和2年3月30日

(あて先) 熊本市長

団体名 ことう文庫の将来を考える会

代表者 職名 会長 氏名 吉朝 潤子



熊本市市民公益活動支援助成金実績報告書

平成31年4月1日付け指令(地活)第1-12号により、熊本市市民公益活動支援助成金の交付決定を受けました事業の実績について、熊本市市民公益活動支援基金実施要綱第21条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり報告します。

記

1 助成事業名

本を通して地域がつながり、子どもをはぐくむ文庫へ

2 助成事業の実施期間

平成31年4月1日 ～ 令和2年3月28日

3 助成事業の内容

図書事業、文庫維持管理と広報事業、コミュニティづくり事業、活動のデータベース化事業を行った。

4 事業の成果

合計41回の開館を行い、一年間でのべ子ども421名、大人155名の来館がありました。貸出冊数は366冊でした。毎週の開館時にお話の時間と様々な工作や体験の時間を設けることによって、定着して子どもたちが来館するようになりました。リピートしてきてくれる子どもたちや親子の存在が大変ありがたいです。少しずつことう文庫が地域の子どもの居場所となっています。本を通して地域がつながり、子どもをはぐくむ場として成長しています。

5 助成事業の実施状況

- (1) 事業収支決算書(様式第16号)
- (2) 事業の経過又は成果を証する書類等
- (3) その他参考となる資料

事業報告書

実施年度	平成31年(令和元年)度
事業名	本を通して地域がつながり、子どもをはぐくむ文庫へ
事業期間	平成31年4月1日～令和2年3月28日
事業の目的	<p>目的① 子どもの心に寄り添い、生きる力を育む本に出会う機会を増やす。地域で子どもをはぐくむ土壌を作る。</p> <p>目的② 大人も本に出会いながら、ママ層、高齢者層、若者層を巻き込んでコミュニティづくりを進め、住民が居場所として感じられる存在になる。</p> <p>目的③ 地域をつなぐ役割としての文庫が住民に認知され、今まであまり地域に関らなかった層の人にも地域の担い手としての意識を持ってもらう。</p>
具体的な事業内容	<p>○事業1:図書事業(おもに地域の小中学生と未就学児対象)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・蔵書点検(4月) ・ことう文庫開館(5月～翌年3月。週1回土曜。祝祭日や学校登校日は閉館) ・本の貸し出し ・ことう文庫開館時によみきかせと工作・食育・手仕事体験を行う。 ・長期休暇中などの特別開館実施(8日間実施) ・コロナ一斉休校の発表後は2/29、3/7は閉館、3/14、3/21は短時間開館を行なった。館内消毒を行った。 ・2019年度文庫利用実績を参照 <p>○事業2:文庫維持管理と広報事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開館の様子をホームページに掲載 ・回覧文書作成・印刷(毎月20日発行) ・古くなった本と新しい本の入れ替え ・その他文庫の維持管理 <p>○事業3:コミュニティづくり事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「Book Cafe」開催:地域の多世代の方々がお気に入りの一冊を持ちより本の紹介をして交流した。第1回:6月14日(金)8人参加。第2回を3月に開催予定だったが、コロナウィルスの影響で中止となった。 ・湖東夏祭りへの出店参加:祭りステージ上で文庫のアピールと前年度の借りた冊数の多い子どもの表彰。平成31年3月に開館40周年を迎えたことを町民の皆様に報告した。地域の学生に参加を呼びかけ出店した。 <p>○事業4:活動のデータベース化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ことう文庫にある、子どもの心に寄り添い、生きる力をはぐくむ本を、テーマ別に月ごとに紹介し、データベースとしてホームページに掲載して発信した ・毎回の開館時の工作・体験プログラムをデータベースとしてホームページに掲載して発信した ・年齢ごとにお勧めする絵本の紹介を当初計画していたが、明確に絵本の適正年齢を示すのが大変難しく、現実的でないことから、毎月発行する回覧チラシに文庫に来館する年齢層(小学生低学年～高学年)の子どもに読んでほしい本の紹介を掲載した。回覧チラシはホームページに掲載。 ・ことう文庫ホームページ:https://kotoubunko.jimdofree.com

実施場所	熊本市東区湖東2丁目1-15 湖東公民館2F
協力団体	協賛:健軍校区第六町内会自治会 協力:健軍校区第六町内会子ども会
事業の効果 ・公益性	<p>H28年度から行ってきた、毎週の開館時にお話の時間と様々な工作や体験の時間を設けることによって、定着して子どもたちが来館するようになりました。リピートしてきてくれる子どもたちや親子の存在が大変ありがたいです。少しずつことう文庫が地域の子ども居場所となっています。それは、本屋では容易に手に取れない、公営の図書館では容易に探せない、子どもにとって生きる力となる本当に良い本の力を、開館時のお話の時間に、そして毎月の回覧チラシやサイト上で発信することに力を入れ、少しずつ子どもさんや大人たちに届いた結果であると考えています。</p> <p>新型コロナウイルスの影響で一斉休校が始まり、県立・私立ともに図書館が閉鎖され、子どもたちはどこにも本を借りに行くことができなくなりました。そんな中、私たちにできることは何だろう、と、アイデアを出し合い、来館者の事前連絡をもらった上で、本の貸し出しのためだけの、短い時間での開館をおこないました。来館者は少なかったですが、地域の子どもの子育て中の母親が安心して寄れる場として、役割を果たせたかなと思います。</p>
次年度以降の 事業展望	<p>運営に関わるスタッフを増やすことが難しく、私たち役員と子ども会のボランティアだけで継続的に開館していくことの難しさを感じています。特に、今年は開館時のスタッフが一人だけの場合が多く、役員3人体制での限界を感じました。毎週土曜日に開館することが本当に大変でした。</p> <p>サポーター登録制度をスタートさせていますが、登録者増加への糸口が見つからず、新規登録者が増えていかないのが現状です。来年はわくわく基金の助成金を取っていないので、助成金事務にかかっていたエネルギーを、本当に自分たちの進みたい方向性を見極めることに費やして、しっかり発信し、仲間を増やして運営体制を強化できたらと思っています。</p>
事業への想い (当事業によってどのような熊本市にしていきたいか)	<p>新型コロナウイルスの影響で一斉休校となり、子どもが安心して過ごす場がなくなりました。そんな時だからこそ、大人が子どもを見守る雰囲気がある地域で子育てさせてもらっていることをありがたく感じ、文庫だけでなく、地域の、お店や、江津湖など、歩いていける場所のリソースがとてもありがたいと感じました。「地域で子どもを育てる」とは、とても不確定な意識ですが、それでも、自治会や子供会の協力を得て、40年も継続してことう文庫があることに感謝したいし、地域の皆様にも、それを誇りに思ってもらえればと思っています。</p>

事業収支決算書

◆収入決算

項目	金額 (円)	内訳
会費		
当該事業による収益		
当該事業に対する寄附・協賛金	70,780	健軍校区第六町内会自治会より協賛金
その他の自己資金	3,918	
当該事業に対する助成金額	140,000	
その他の補助金、助成金等【D】		
合計	214,698	

◆支出決算 (事業別)

事業名 支出費目	事業1	事業2	事業3	事業4	合計
	図書事業	文庫維持管理 と広報事業	コミュニティ づくり事業	活動のデータ ベース化事業	
人件費					
報償費	19,000				19,000
旅費					
人件費等合計【A】	19,000				19,000
役務費					
使用料・賃借料					
事務・消耗品費	38,892	136,806			175,698
委託費		20,000			20,000
合計	57,892	156,806			214,698

助成申請上限額 (助成種別：ステップアップ助成)

[事業費 214,698 - 控除額【E】 0] × 2/3 = 143,132

※控除額・超過人件費 (人件費等の合計が事業費の1/2を超えた部分) とその他助成金の合計

人件費等の合計【A】	19,000	}	超過人件費【C】※	0
事業費の1/2【B】	107,349		その他助成金【D】	0
超過人件費【A-B】…【C】	-88,349		控除額【E】	0

※マイナスの場合は0円

◆支出内訳（事業別）

事業1〔図書事業〕

人件費	
報償費	長期休暇中の特別開館講師謝礼 4,000 円開館時のお手伝い 15,000 円
旅費	
役務費	
使用料・賃借料	
事務・消耗品費	開館時工作・食育・手仕事体験材料費 38,892 円
委託費	

事業2〔文庫維持管理と広報事業〕

人件費	
報償費	
旅費	
役務費	
使用料・賃借料	
事務・消耗品費	回覧チラシ印刷代 38,472 円、ブックポケット代 3,124 円、書籍購入 95,210 円
委託費	回覧チラシデザイン委託 20,000 円

事業3〔コミュニティづくり事業〕

人件費	
報償費	
旅費	
役務費	
使用料・賃借料	
事務・消耗品費	
委託費	

事業4〔活動のデータベース化事業〕

人件費	
報償費	
旅費	
役務費	
使用料・賃借料	
事務・消耗品費	
委託費	